様式３（2020.06改）

作成日　令和　3 年　2 月　10 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900634
事業所名	グループホーム　ソブエピア

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	自治会に加入し、町内会長とは電話で地域の情報を収集したり、毎月地域情報誌を届けに来てくれる等の関係性を築いている。 日常の散歩時や近隣の畑に来る住民とは、挨拶を交わしたり野菜の差し入れを頂く等、良好な関係を継続している。また住民からの介護相談を受けアドバイスをする機会もあり、高齢者認知症専門施設としての役割を果たしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	推進会議は年6回定期的に開催、市職員、包括職員、家族をメンバーとし、意見交換の場として活用している。 今年度はコロナ感染対策にて職員のみで開催し、参加メンバーには直接書面を届け、運営の実情を伝えている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市高齢介護課窓口には、更新や区分変更手続き等で出向き、直接話をする機会を設けている。何かあれば電話を主として相談しており、運営の実情を伝え協力関係を築いている。 研修の情報はFAXで収集しているが、今年度は感染対策で参加を見合わせている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	3か月毎にピアだよりを作成し、時には利用者の書いた手紙を同封し、生活ぶりを伝えている。 面会は中止しているが、事情によっては玄関先や居室で短時間の面会を叶えたり、電話の取次ぎをする等、繋がりが途切れないように支援している。 例年は推進会議時や年2回の食事会の機会に家族会を開催しているが、感染対策で見合わせている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総　合　評　価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										